

動物愛護週間

9月20日～26日は動物愛護週間です

動物愛護週間について

動物の愛護及び管理に関する法律において「ひろく国民の間に命あるものである動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるようにするため、動物愛護週間を設ける。」とあり、毎年9月20日～26日を動物愛護週間と定めています。

この動物愛護週間をきっかけに動物の適正な飼養や動物との関係について考えてもらうため、県では動物愛護週間行事としてさまざまなイベントを企画しています。

令和元年度動物愛護週間行事

昨年度の動物愛護週間行事の中からいくつか紹介します。



① 図画コンクール

保育園児や小学生等を対象とし、家庭で飼っている動物や身近にいる動物をテーマにした絵のコンクールです。昨年度は730点の応募をいただき、その中から選ばれた16点の作品を県庁1階のロビーで展示した後、動物愛護の集いで表彰しました。



令和元年度 動物愛護図画コンクール
最優秀賞 沖縄県知事賞
「家がかけているねこのソックス」
那覇小学校 特別支援3年 仲西桜子

② 動物愛護の集い

「かわいいと思う気持ちを最後まで」をスローガンに、令和元年11月に奥武山公園にて実施しました。吹奏楽の演奏、ペット防災セミナー、犬の訓練のデモンストレーションなど様々なステージイベントを行いました。



③ 動物慰霊祭

動物愛護管理センターにおいて毎年実施し、人間の都合によってその天寿を全うすることができなかった動物たちの冥福を祈っています。



④ 宮古地区、八重山地区でのイベント

宮古地区では「動物愛護街頭キャンペーン」や「動物愛護図画コンクール宮古地区優秀作品表彰伝達式」のイベントを実施しました。

八重山地区では「動物ふれあいフォトコンテスト」、「動物愛護キャンペーン」、「適正飼養に関する出前教室」のイベントを実施しました。



令和2年度のイベントスケジュール

今年度は、動物愛護週間の期間において右記のとおりイベントを実施する予定です。

動物に関するイベントは「犬や猫などの動物を飼っている人」はもちろんですが、「動物を飼っていない人」にも動物との共存について理解を深める機会となっています。「動物を飼っている人」も「動物を飼っていない人」も、この動物愛護週間をきっかけに「人」と「動物」のよりよい関係を考えていただきたいと思います。

令和2年度 動物愛護週間行事（沖縄本島）

9月14日(月)～25日(金)	動物愛護図画コンクール優秀作品展示 沖縄県庁1階 県民ホール
9月18日(金)	動物愛護街頭キャンペーン パレットくもじ前広場
9月25日(金)	動物慰霊祭／動物愛護管理センター
11月22日(日)	動物愛護の集い／沖縄こどもの国

※宮古地区、八重山地区でも動物愛護週間イベントを開催予定です。
詳細は宮古保健所(☎0980-72-2420)又は八重山保健所(☎0980-82-3240)にお問い合わせください。
※新型コロナウイルスの感染状況により、イベントが延期・中止になる可能性があります。
実施については問い合わせ先にご確認ください。

問い合わせ

自然保護課

電話：098-866-2243 FAX：098-866-2855



9月18日はしまくとぅばの日
広げよう!しまくとぅば県民運動



本県の文化振興の取組について

伝統文化の継承・発展

沖縄には、組踊、琉球舞踊、伝統的な食文化など祖先から受け継がれてきた素晴らしい文化があります。これら伝統文化は次世代へ継承しなければならない大切な財産であることから、県では継承・発展するための様々な取組を行っています。

県内各地で世代を越えて受け継がれてきたしまくとぅばは、これらの沖縄文化の基層となる大切な言葉です。しかし現在では、しまくとぅばを話せる人の割合が減っており継承の危機にあります。このため県では毎年9月18日を「しまくとぅばの日」と定め、県民大会の開催や、県内各地においてしまくとぅばの講座を行うなど普及・継承に取り組んでいます。

また若手実演家の育成と県民の皆さまへの鑑賞機会の提供を目的として、組踊や琉球舞踊等の舞台公演を県内各地で行っているほか、県外・海外において伝統芸能公演を行う団体に対して支援を行うなど継承・発展に取り組んでいます。

さらに若い世代を中心とした伝統料理離れ等により、沖縄の伝統的な食文化が失われつつあることから、琉球料理传承人の認証・育成を行い伝統的な食文化の保存・普及・継承に取り組んでいます。

しまくとぅば
の
普及・継承



伝統芸能
の
継承・発展



伝統的な
食文化の
保存・普及・
継承



文化芸術振興のための取組

県では、毎年11月に沖縄県芸術文化祭(美術部門・書道部門・写真部門)を開催しているほか、北部・離島地域において伝統芸能や演劇、音楽などの舞台公演を行っており、県内各地において文化芸術に触れる機会を創出しています。また文化芸術団体が行う様々な文化芸術活動に対して支援を行い、新たな文化の創造を促すなど、文化芸術の振興に取り組んでいます。

今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響により、舞台公演など実施できない事業が生じるなど、文化芸術活動を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。このため県では、ちばらな文化芸術プロジェクトとして、新型コロナウイルス感染症対策を含め、コンテンツ配信等による新しい生活様式に対応した取組への支援策を講じたところです。県では今後も伝統文化の継承・発展に取り組むとともに、文化芸術に触れる機会の創出や文化芸術団体が行う取組等への支援を行い、本県文化の振興に取り組めます。

問い合わせ

文化振興課

電話：098-866-2768

FAX：098-866-2122

広告



情報ひろば

2020年9月

日	月	火	水	木	金	土
9		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
10				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

新型コロナウイルスの感染状況により、情報ひろばに掲載しているイベント等が**中止・延期**になる場合があります。最新の情報は各問合せ先にご確認ください。

イベント

▼第1回ギャラリー展
「児童・生徒の平和メッセージ
アーカイブ展」

- 期間 9月16日(水)
- 会場 県平和祈念資料館2階ギャラリー
- 料金 入場無料
- 問合せ 県平和祈念資料館
☎098-997-13844



▼美術館コレクション展

- 会期 10月11日(日)
- 時間 9時～18時(金・土は20時まで)
- 会場 県立博物館・美術館
コレクションギャラリー1・2・3
- 内容 「石田尚志展」「大城精徳の仕事」「沖縄美術の流れ」
- 料金 一般400円、高大生220円、県外小中学生100円、県内小中学生無料
- 問合せ 県立博物館・美術館
☎098-941-8200(代表)

▼博物館特別展「岩石」

- 会期 9月8日(火)～11月15日(日)
- 会場 県立博物館・美術館
博物館企画展示室・特別展示室
- 内容 石ころから見える地球のダイナミズム

試験

- 料金 一般1,100円、大学生800円、高校生500円、小中学生無料
- 問合せ 県立博物館・美術館
☎098-941-8200(代表)
- ▼令和2年度調理師試験
 - 試験日時 10月29日(木)
13時30分～15時30分
 - 願書受付期間 9月7日(月)～11日(金)
 - 願書提出場所 受験者の住所地を管轄する保健所
 - 問合せ 最寄りの保健所または衛生薬務課
☎098-866-2055

▼消防設備士試験

- 試験日 11月1日(日)
- 試験会場 琉球大学
- 願書受付期間 《電子》9月22日(火)～29日(火)
《書面》9月25日(金)～10月2日(金)
- 願書受付場所 消防試験研究センター沖縄県支部
- 問合せ 消防試験研究センター沖縄県支部
☎098-941-5201

募集

▼家計急変者対象 令和2年度給付奨学生募集

新型コロナウイルス感染症に係る影響等の予期できない理由により家計が急変した者を対象に、原則、返済義務のない給

付奨学生を募集します。

●応募資格

予期できない理由(失職、破産、事故、病気、死亡等)もしくは火災、風水害等の災害等)により家計が急変し、緊急に奨学金の必要を生じた場合で、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できる専修学校(専門課程)在学中の学生

●申込み・問合せ

在学している専修学校の奨学金担当者

▼令和2年度貸与奨学生募集

貸与奨学生の追加募集を行います。貸与される奨学金は無利息です。

●応募資格

- 1 県内に住所を有する者の子弟
- 2 高等学校、または専修学校高等課程等の生徒

●申込み・問合せ

在学している学校の奨学金担当者

▼令和3年度貸与奨学生募集

令和3年度貸与奨学生の予約募集を行います。貸与される奨学金は無利息です。

●応募資格

- 1 県内に住所を有する者の子弟
- 2 中学3年生のうち、令和3年4月に高等学校、専修学校高等課程等に進学を予定している生徒

●申込み・問合せ

在学している中学校の奨学金担当者

9月18日はしまくとぅばの日

広げよう!しまくとぅば県民運動

▼「ひとり親の方」や「40代・50代の中高年齢者」の求職者募集

ひとり親の方や40代・50代の求職者を対象に、事前研修や職場訓練を組み合わせた就職支援を行っています。

●募集期間 令和3年1月まで

(定員に達し次第終了)

●問合せ

〈ひとり親の方〉沖縄県母子寡婦福祉連合会

☎098-943-7758

〈40代・50代の方〉(株)琉球新報開発

☎098-865-5270

▼花と緑の名所100選候補地募集

県内の花や緑などの緑地等の名所について推薦を募集します。身近な場所でも「素敵な並木道」「印象に残る緑地」などありませんか？詳しくは、環境再生課ホームページをご覧ください。

●募集期間 9月30日(水)

●問合せ 環境再生課

☎098-866-2064

▼公文書館指定管理者の募集

●管理施設名称 沖縄県公文書館

●管理指定期間 令和3年4月1日～8年3月31日

●申請書類受付 9月17日(木)～10月5日(月)

●現地説明会 9月8日(火)14時

詳しくは県総務私学課ホームページをご覧ください。

●問合せ 県総務私学課

☎098-866-2074

▼男性の家事育児フォト募集

「これぞオレ流！家事・育児」をテーマにデジタルフォトコンテストを実施します。男性が家事・育児を主体的に実践する姿を通じて、家庭における男女共同参画を身近に感じられる作品を募集します。

●募集締切 9月22日(火)

●応募資格 県内在住の方

●問合せ 女性力・平和推進課

☎098-866-2500



フォトコンテスト

▼漁業調整委員会委員の募集

漁業法の一部改正に伴い、次のとおり沖縄海区漁業調整委員会委員を募集します。

●募集人数 15名

●募集期間 9月15日(火)

●問合せ 水産課

☎098-866-2300

お知らせ

▼国民年金に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響で国民年金保険料の納付が困難となった場合、臨時特例措置として、保険料の免除申請が可能となりました。詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。

●問合せ お近くの年金事務所まで

※詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。

●緊急小口資金等の特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により、一時的または継続的に収入が減少した世帯を対象に、次の表のとおり特例貸付を実施しています。

●受付期間 9月30日(水)

●問合せ

お住まいの市町村社会福祉協議会まで

	緊急小口資金 ※主に休業された方向け	総合支援資金(生活支援費) ※主に失業された方等向け
貸付対象	休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯	収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
貸付上限額	20万円以内 (通常10万円以内。特に必要と認められる場合は20万円以内まで拡大)	(2人以上)月20万円以内 (単身)月15万円以内 貸付期間：原則3月以内
据置期間	1年以内	1年以内
償還期限	2年以内	10年以内
貸付利子	無利子	無利子
保証人	不要	不要

※今回の特例措置では、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができます。

▼毎月勤労統計調査準備調査

9月に毎月勤労統計調査第二種事業所に係る準備調査を行います。指定調査区内にあるすべての事業所へ統計調査員がお伺いします。

事業主の皆さまの調査へのご理解とご回答をお願いいたします。

●問合せ 統計課

☎098-866-2050

健康増進普及月間



9月は健康増進普及月間です。運動習慣の定着、食生活の改善、禁煙や適正飲酒など健康的な生活習慣を実践しましょう。一に運動 二に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ 健康寿命をのびましょう。

問合せ ☎098-866-2209 健康長寿課

屋外広告物適正化旬間



9月1日から10日は屋外広告物適正化旬間です。屋外広告物は許可、屋外広告業は登録が必要です。ルールを守り、安全でその地域に合った『私たちのまちなみ』をつくりましょう。

問合せ ☎098-866-2408 都市計画・モノレール課

沖縄県 感染防止対策徹底宣言ステッカー制度

県では、新型コロナウイルス感染防止対策に自ら取り組む事業者に対して感染防止対策の徹底を宣言していただく「シーサーステッカー」を発行しています。県民の皆さまが安心して利用できるよう、事業者の皆さまはぜひこの取組にご協力ください。



問合せ ☎050-5213-2577 がんばろう 沖縄総合プロモーション事務局



9月18日はしまくとぅばの日

広げよう!しまくとぅば県民運動

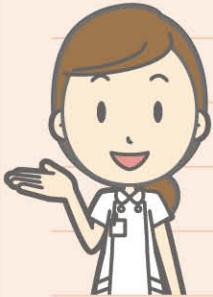


薬と健康について

県の動き3

10月17日～23日は「薬と健康の週間」です

1 「薬と健康の週間」について



薬局やドラッグストアで働いている、薬剤師や登録販売者がどのような仕事かご存じですか？
普段何気なく飲んでいる薬のこと、どれぐらい知っていますか？

県では毎年10月17日から23日までの1週間を「薬と健康の週間」として、薬剤師や登録販売者の役割や薬の正しい知識を広く知ってもらうための活動を行っています。

2 薬剤師・薬局の役割

薬剤師や登録販売者は、皆さんが普段飲んでいる薬の専門家として薬局や、ドラッグストアで働いています。薬のことで気になることは、気軽に相談してみましょう！新たな発見があるかもしれません。

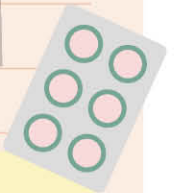
また薬剤師には、「かかりつけ薬剤師・薬局」という制度があります。「かかりつけ薬剤師・薬局」を持つと、複数の医療機関に通院しているときでも、二重に同じ薬をもらうことや、薬を組み合わせる飲むときに出る悪い効果を防ぐことができます。さらに、夜間に薬の副作用が出たときや飲み間違えてしまったときに、電話で相談し適切なアドバイスをもらうことができます。とても便利な「かかりつけ薬剤師・薬局」制度は、どこの薬局でも相談できますので、この機会にぜひ利用してみましょう！



3 医薬品についての正しい知識

薬には、飲み方(用法)・飲む量(用量)のルールが決まっています。ルールを守らないと、薬の効き目が強くすぎたり、弱くなったりしてしまいます。薬には説明書がありますので、薬局で薬をもらったときやドラッグストアで薬を購入したときは、説明書を読み、ルールを守って正しく飲みましょう。

正しく飲むと効果の出る薬ですが、薬を間違えて飲んでしまう事故、特に小さな子どもが誤って飲んでしまう事故が多く発生しています。自宅で薬を保管する際は、子どもの手が届かない場所を選び保管するように気をつけてください。



4 お薬手帳の活用

患者と医師と薬剤師が薬の情報をみんなで共有するための連絡帳が「お薬手帳」です。急な入院や事故、自然災害といった万が一のときにお薬手帳があると、飲んでる薬の情報がすぐにわかり、より早く適切な治療を受けることができます。お薬手帳は、病院やクリニックごとに何冊も持たず、1冊にまとめて利用しましょう。



問い合わせ

衛生業務課

電話：098-866-2055

FAX：098-866-2723



9月18日はしまくとぅばの日
広げよう!しまくとぅば県民運動



わが町のあの日を振り返る
**OKINAWA
 BACK
 TO THE 19XX**
 沖縄バック・トゥ・ザ・19XX

「花笠空港」の名で親しまれた
 宮古空港旧ターミナルビル

沖繩本島と台湾の中間あたりに位置する宮古島市は、宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島の6つの島々で構成されています。

宮古島市の空の玄関口、宮古空港は1943年、旧日本軍により海軍飛行場として建設されました。1956年に那覇―宮古―石垣を結ぶ民間航空の定期路線が就航し、1968年には初代ターミナルビルが完成。その後、利用客増加に伴い滑走路は延伸され、旅客ターミナルビルも一新されました。花笠をモチーフにした通称「花笠空港」は、島民が待ち合わせ場所として利用したり、館内のレストランで食事をするなど、地域の憩いの場としても親しまれていました。

1997年には現在のターミナルビルが供用を開始。県内外の多くの人々が利用しています。

記憶に残るシーンや印象的な出来事などを古い写真とともに振り返ります。

宮古島市
 宮古空港



1979年～1997年

青空に「花笠」が映える宮古空港旧ターミナルビル (写真提供: 宮古空港ターミナル)



わが町の魅力を伝える

「理想通貨」

環境に配慮した島づくりを目指し、2008年に「エコアイランド宮古島」を宣言した宮古島市は、海岸清掃やエコに関する教育活動などを行っています。これらの活動にさらに多くの市民が参加することを目的に誕生したのが「理想通貨」という地域クーポン。エコ活動の参加者に配布され、「理想通貨」の趣旨に賛同する協力店で割引等のサービスを受けることができます。地域をつなぐユニークな試みと、島の生き物や風土をモチーフにした紙幣デザインが評価され、2019年度グッドデザイン賞を受賞しました。



【問い合わせ】 宮古島市 エコアイランド推進課 TEL: 0980-73-0950



2020年

市鳥「サシバ」がモチーフの現在の宮古空港ターミナルビル (写真提供: 宮古空港ターミナル)



アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか？
- Q2 今号の「美ら島沖繩」で面白かったページは何ですか？
またその理由は？
- Q3 今号の「美ら島沖繩」で役立ったページは？
- Q4 「美ら島沖繩」で取り上げてほしい内容は何ですか？
- Q5 「美ら島沖繩」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切：2020年9月30日(水)必着

美ら島沖繩・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から
抽選で、毎月10名様に県産品をプレゼント!

美ら島沖繩 読者 プレゼント

アンケートに答えて
県産品を当てよう!

今月のプレゼント



沖縄ハム総合食品 株式会社
オキナワシークワサービター
お一人様1箱

認知症予防に効果が期待される「ノビレチン」がたっぷり含まれた健康飲料。調味料やドリンクなど日頃の生活にご活用ください。健康に関心のある方に。

商品に関する
問い合わせ

提供/沖縄ハム総合食品 株式会社

TEL.098-958-4186

受付時間/9:00~17:00 休日/水曜日、日曜日

応募方法

①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先

ハガキ:〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて

FAX:098-866-2467

電子メール:kouhou@pref.okinawa.lg.jp

10
名様

※「9月号プレゼント係」と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。

- プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。
- 個人情報はプレゼントの発送のみの情報として使用します。

広報課から

9月のお知らせ

うまんちゅ
ひろば

県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」
毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送(QAB) 土15:55~16:00
- 琉球放送(RBC) 日16:54~16:59
- 9月5日・6日/しまくとぅばの普及・継承の取り組み
- 9月12日・13日/第10回沖縄平和賞について
- 9月19日・20日/保育士の確保について
- 9月26日・27日/世界遺産登録20周年について

ラジオ
県民室

県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」

毎週月曜日~金曜日

- ラジオ沖縄(86.4kHz) 11:50~11:55
- RBCラジオ(73.8kHz)11:55~12:00
- FM 沖 縄(87.3MHz) 12:55~13:00

自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖繩」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



県政
出前講座

県政出前講座実施中!

現在、112テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページバナー
広告募集中!

バナー広告を募集中です。
詳しくはホームページを
ご覧ください。

広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp

読者の声

- 「海の危険生物」ハブクラゲの応急処置は、他のクラゲにも効果があると思っていたが、逆効果になるとは!(那覇市)
- 「伝統的農産物」紹介されていた農作物をほとんど知らなかったので興味深かったです。代々受け継がれてきた農作物や郷土料理を未来にも伝えていきたいですね。(大阪府)
- 「県蝶“オオゴマダラ”」オオゴマダラの生態

を詳しく知れてためになりました。県花や県鳥などの他のシンボルも知れておもしろかったです。(那覇市)

- 「子どもの非行・被害を防ごう!」パソコンやスマホなどで何でも簡単にできることが多くなってきていますが、「あかいリング」で危険な事件や誹謗中傷がない世の中になって欲しいと思いました。(恩納村)

- 「沖縄バック・トゥ・ザ・19XX」アクアポリスは、私が小さい頃に父に遊びに連れて行ってもらった記憶があり、懐かしくなりました。(北中城村)
- 「マイナンバーカード」まだマイナンバーカードを持っていなかったり、マイナポイントについて知らない人がたくさんいるので、この冊子を見せて教えてあげたいです。(那覇市)



9月18日はしまくとぅばの日

広げよう!しまくとぅば県民運動

